

学生宿舎



鳴門教育大学の学生宿舎は、単身棟と世帯棟があり、家族で暮らすこともできます。

寄宿料（月額）

単身棟：4,300円

世帯棟：9,500円又は11,900円

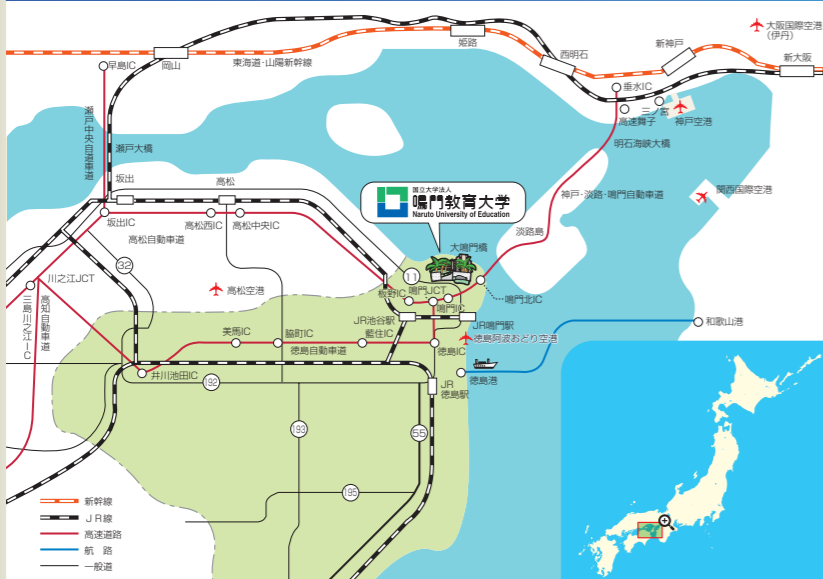
（この他に共益費が必要です。）

宿舎の近くには、認定こども園、公立小学校・中学校があります。



学生宿舎について

大学までの交通アクセス



車（神戸・淡路・鳴門自動車道）

鳴門北IC、又は鳴門ICから15分

鉄道（JR四国）

鳴門駅から、タクシーで10分

飛行機（徳島阿波おどり空港）

空港から、車で25分
徳島－東京・羽田便、
徳島－福岡便が運行

風光明媚な環境



鳴門教育大学は瀬戸内海国立公園に隣接した明媚で閑静な環境にあります。

生活の拠点を鳴門に移し、教育や教員の在り方について、大学教員や全国各地から集まってきた仲間からさまざまな刺激を受けながら、じっくりと考え、探究することができます。

「鳴門教育大学教職大学院紹介リーフレット」

2023（令和5）年3月発行

発行：鳴門教育大学 教務部入試課

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

電話：088-687-6135 / FAX：088-687-6138 / URL：<https://www.naruto-u.ac.jp/>



もっと詳しく知りたい方や、修士課程への入学を検討されている方は、左のQRコードから、大学院ガイドブックをご覧ください。

現職教員の
皆々へ

鳴門教育大学 教職大学院

教師力を高めて
次のステージへ

あなたの課題に応える学びが鳴門教育大学の教職大学院にはあります

鳴門教育大学教職大学院が養成する教職実践力



① 教育実践力

教育実践に関する経験知・実践知とともに幅広い専門的知識や技能を活用して多様な教育課題に対応したり、新しい教科実践の在り方を創造する力

② 自己教育力

実践の省察をふまえ、あるべき教員像に向けて自主的・継続的に学び続けることのできる教員としての力

③ 教職協働力

自己の教育実践だけでなく、教職員等と協働して、学校組織における教育活動を活性化させる力

鳴門教育大学教職大学院の特色

① 教科の専門性、教職の実践力の両方を高める

- 教職大学院で、教職のみならず、全ての教科の専門教育を受けることができます。
- 教科・総合系、教職系の垣根を越えた柔軟なカリキュラム編成により、教科の専門性と教職の実践的指導力の双方を高めることができます。



教科・総合系

教科の専門性を探究できます

各教科の専門的・先進的な内容を学ぶことができます。
各教科の指導方法、教材開発、カリキュラム開発に関する専門的力が修得できます。

教職系

教職の実践力を確実に高めます

生徒指導、学校のマネジメント、アクティブラーニング、カリキュラムマネジメント、特別支援教育、乳幼児教育などを深く学ぶことができます。

キャリア・ニーズに応じた学びを実現できます。

② 充実したスタッフによるきめ細かい指導

- 専門性豊かな教職大学院専任教員を100人近く配置しています。
- さまざまな課題に関して、きめ細かい指導を受けることができます。

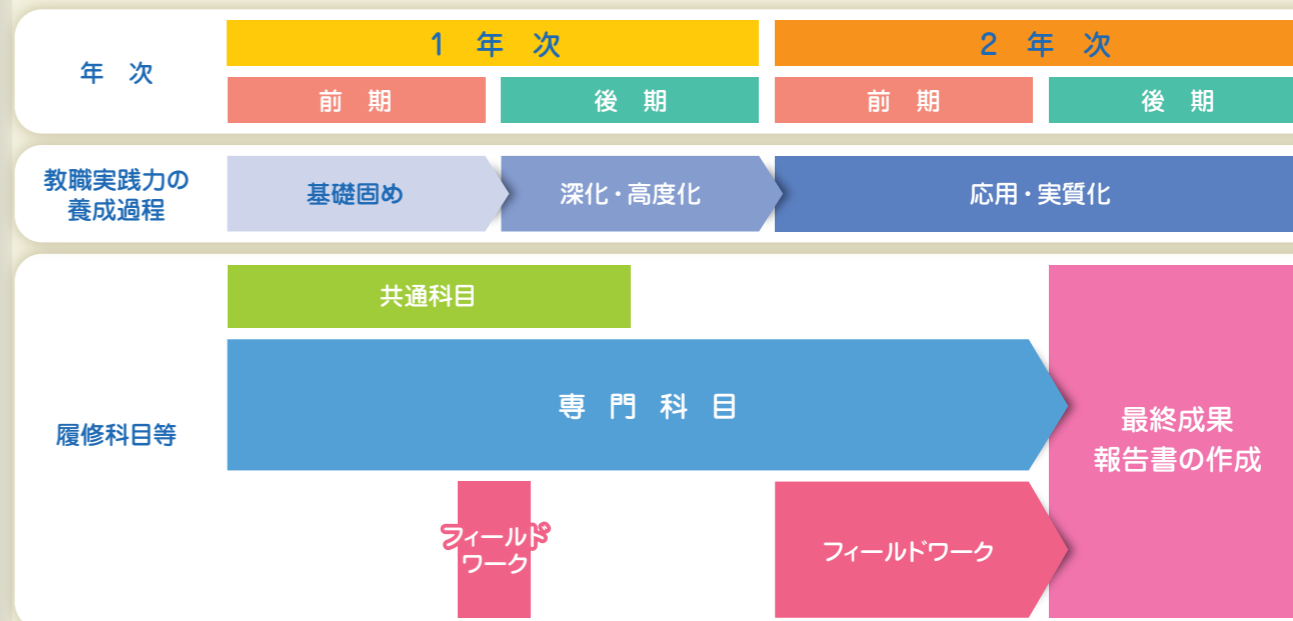


③ 全国から高い志を有する現職教員が集い共に学ぶ

- 新構想の大学として設置された鳴門教育大学大学院には、全国から高い志を持った現職教員が毎年60人程度、入学しています。
- 自県の教育事情だけでなく、他県の学校の様子や先進的な実践事例が日常的な交流により、共有できます。その交流が今後の教員生活に大いにプラスになります。

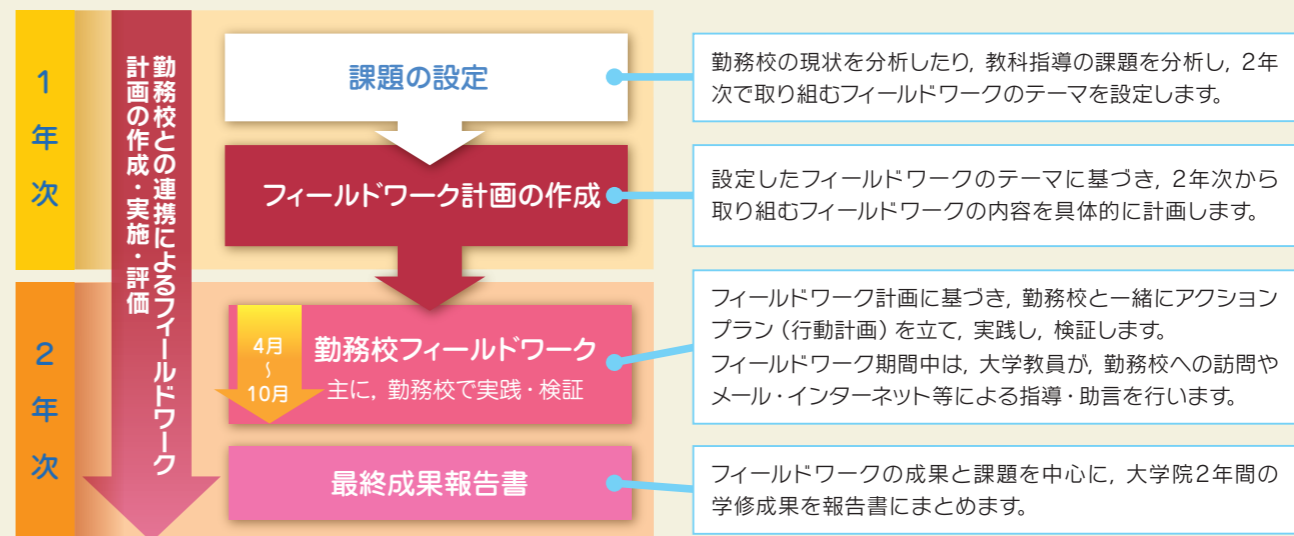


理論と実践の融合に基づく教育課程 履修モデル



フィールドワークの流れ

勤務校の学校課題や教科指導の課題をふまえて、フィールドワークにおいて課題解決を図るための実践研究に取り組みます。



フィールドワークの特色

学校課題・教科指導の課題など、
勤務校や地域のニーズを的確に捉えながら、

現職教員(大学院生)+勤務校+大学教員の三者で、
協力しながら、フィールドワーク課題設定・計画・実践・
評価を進めていきます。

現職教員
(大学院生)

フィールドワーク
テーマ
計画・実践

大学教員

勤務校
(学校長
関係教員)